

日本光電・Abbott Arrhythmia フェローシップのご案内

目的	この制度は、日本不整脈心電学会が提唱する、「不整脈に関する臨床電気生理の研究に従事する若手研究者が、海外（米国、カナダ、欧州、オーストラリア、台湾、韓国）の医学教育、研究機関に留学するにあたり、その経済的援助を行い、帰国後は研究成果を基に不整脈治療の発展に貢献していただく」という趣旨に、日本光電工業株式会社と Abbott 社が賛同、協力する基金制度である。
応募条件	1. 日本国籍あるいは日本国永住権を有し、2023 年 3 月 31 日の時点で 40 歳以下であること。 2. 応募時点において 24 ヶ月以上日本不整脈心電学会の会員であること。 3. 英語に堪能であること。 4. 心臓ペースングおよび臨床電気生理（特に CRM デバイスや心臓アブレーション治療）に関する研究を目的とすること。 5. 先方の受け入れ機関からすでに承諾のあること。 6. 応募時に、本奨学金制度以外（他団体・機関）への助成申請の有無について記載してください（重複応募は可としますが、複数の奨学金を受けとることはできません）。 7. 選考委員会により最終候補者として選出された時点において、他団体・機関等から奨学金を重複して受けていないこと。応募取下げの場合は、2023 年 6 月末日までに下記 事務局宛に E-mail で連絡すること。 8. 現在留学中ではないこと。留学開始が 2023 年 4 月 1 日以降であれば留学中でも応募可。
募集人数	2 名
選考方法	過去 5 年間の日本不整脈心電学会における演題、論文発表を考慮したうえで、2023 年 7 月上旬に日本不整脈心電学会に設けられている奨励顕彰部会で決定する。審査結果は日本不整脈心電学会ホームページにて公表する。
留学先	米国、カナダ、欧州、オーストラリア、台湾、韓国
研究滞在期間	研究滞在期間は渡航した日から 1 年間とし、同様にこれを奨学金支払対象期間とする。研究滞在期間が 2 年を超える場合は、最初の 1 年間を奨学金支払対象期間とする。
渡航期限	2024 年 3 月 31 日までに出国するものとする。ただし、社会情勢を鑑みたやむを得ない事情があるときはその旨を学会事務局に報告し、奨励顕彰部会はその内容を諮ったうえで可否を決定する。
奨学金	3,000,000 円（既婚者、渡航費含） 2,500,000 円（独身者、渡航費含） 日本円にて支給。
義務	この奨学金制度に基づく研究滞在期間満了後、2 年以内に日本不整脈心電学会に、留学研究成果を報告するとともに、要請に応じ学術大会などで留学成果等を発表すること。
応募手続き	下記1～3を学会事務局へ送付すること。なお、応募書類は返却しない。 1. 日本不整脈心電学会ホームページ（URL：（http://new.jhrs.or.jp/fellowship/）より申請書類をダウンロードし、必要事項を漏れなく記入のうえ、送付すること。 2. 希望の教育・研究機関名を明記のうえ、先方の受け入れ機関からの留学承諾書（留学予定期間が記載してあること）のコピーを添付すること。 3. 指導者等の推薦状（日本語または英語）を添付すること。
応募書類 送付先	日本不整脈心電学会事務局 フェローシップ係宛 102-0073 東京都千代田区九段北4-2-28 NF九段2階 TEL：03-6261-7351 E-mail：office@jhrs.or.jp
応募締切	2023 年 5 月 25 日(木) 必着